

令和4年第3回多賀城市議会定例会行政報告

令和4年第2回定例会以降、令和4年第3回定例会までの間(令和4年6月9日～令和4年9月5日)の行政の概要について、以下のとおり報告する。

■政策1 みんなの力で減災 安全で安心に暮らせるまちづくり(安心安全)

【1-1 防災・減災対策の推進】

○防災情報管理事業[総務部危機管理課]

・7月27日から、本市の防災情報を取得できる多賀城市防災情報アプリ「多賀城防災」の運用を開始し、4,892件がインストール済み *

○交通安全対策・啓発事業[総務部危機管理課]

・6月26日に市内での交通死亡事故ゼロ500日間を達成し、県知事及び県警察本部長より、褒状が顕彰され、6月29日に伝達式を実施

■政策3 夢と希望が輝く 誰もが成長できるまちづくり(教育文化)

【3-3 生涯学習の促進】

○生涯学習課庶務事務[教育委員会事務局生涯学習課]

・5月11日から6月29日までの毎週水曜日に、連携協定を締結している東北学院大学との共同開催により、「地域市民のための大学公開講座」を東北学院大学多賀城キャンパスで3年ぶりに開催し、39名が参加

【3-4 市民スポーツ社会の促進】

○社会体育施設等管理運営事業[教育委員会事務局生涯学習課]

・8月6日に、包括連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社と共に、ベガルタ仙台の協力の下「防災サッカー教室」をさんみらい多賀城イベントプラザで2年連続開催し、小学生40名が参加

■政策4 都市と自然の環境調和 快適で潤いのあるまちづくり(生活環境)

【4-1 自然と生活環境の調和】

○エコ未来推進事業[都市産業部環境施設課]

・6月26日に、水生生物について調べる自然環境体験「たがじょう水辺の生きもの調査隊」を、市川橋付近の砂押川で開催し、市内の小学生とその保護者13組31名が参加

○ゼロカーボンシティ推進事業[都市産業部環境施設課]

・7月12日及び13日に、環境省東北地方環境事務所脱炭素地域づくり専門官を講師に職員対象の「多賀城市ゼロカーボン研修」を、文化センターで実施

■政策5 地域の資源と知恵をいかす 活気あふれるまちづくり(産業活気)

【5-2 商工業の振興】

○創業支援事業(多賀城みらい塾)[都市産業部産業振興課]

・4月1日から「令和4年度多賀城市創業支援補助金」の申請受付を開始し、7件交付決定

【5-3 地域資源を活用した賑わいの創出】

○多賀城跡あやめまつり事業[企画経営部市民文化創造課]

・6月18日から25日まで、多賀城跡あやめまつり実行委員会の主催により「第32回多賀城跡あやめまつり」を多賀城跡あやめ園で開催し、8日間で約38,000名が来場

○地域のにぎわい創出事業[企画経営部市民文化創造課]

・8月27日に、多賀城市民夏祭り実行委員会の主催により「第29回ザ・祭りin多賀城」花火の打ち上げのみを陸上自衛隊多賀城駐屯地グラウンドで実施

■政策6 地域の未来を共に創る 絆と誇りを築くまちづくり(地域創生)

【6-1 地域経営の振興】

○地域社会DX推進事業[企画経営部企画課ICT推進室]

- ・8月1日から9月9日まで、ソフトバンク株式会社と連携し、専用車両内で受講できる「移動型スマホセミナー」を多賀城市役所、イオン多賀城店、大代地区公民館及び山王地区公民館の各施設内において実施し、延べ91名が参加 *

【6-3 地域資源を活用した市民文化の創造】

○多賀城創建1300年記念事業[企画経営部市民文化創造課]

- ・6月1日から8月31日まで、多賀城創建1300年記念事業実行委員会主催により、「ライドアラウンドin多賀城with七ヶ浜」を、多賀城市及び七ヶ浜町内で実施し、279名が参加。7月30日に体験会を開催し、8名が参加。関連企画として小中学生を対象とした「謎解き多賀城」を実施し、170名が参加
- ・6月22日から24日まで、「復興の道灯り 多賀城 光のインスタレーション2022」を多賀城跡あやめ園で開催し、3日間で約36,000名が来場
- ・8月19日から9月19日まで、アーブル美術館の協力の下、「ちいさな匱作工房in多賀城」を市立図書館3階ギャラリーで開催。8月20日及び21日に、「アーブル美術館作品展親子ワークショップ」を、市立図書館1階住まいの部屋で開催し、9組18名が参加
- ・8月26日に、東京アカデミック管弦楽団演奏会を、多賀城駅北ビルA棟1階で開催し、30名が参加
- ・8月27日に、市民参加により市川字作貫地区に万葉植物を植栽する「万葉・花いっぱいプロジェクト」を開催し、90名が参加

○多賀城の若者 みらい創造事業[企画経営部企画課]

- ・9月2日に、ハーブなど身近な植物をテーマに市長と10代・20代の若者との語らいの場を市内飲食店で開催し、8名が参加

○市民の声の広場事業[総務部地域コミュニティ課]

- ・6月26日及び7月23日に、「Taga懇「多賀城未来の懇談会」」を、山王地区公民館及び市民活動サポートセンターで実施し、第2回目となる山王地区公民館には山王小学校区の市民を中心に14名が、第3回目となる市民活動サポートセンターには多賀城小学校区の市民を中心に17名が参加

○市民表彰事業[総務部総務課秘書室]

- ・8月22日に仙台育英学園高等学校硬式野球部が「第104回全国高等学校野球選手権大会」において東北勢初の優勝を果たし、市民に多くの喜びと感動を与えたことをたたえ、9月5日にさんみらい多賀城イベントプラザで「栄誉の楯」を贈呈

■政策7 縮減社会への対応 持続可能な行財政経営(行財政経営)

【7-1 適正な事務の執行と行政サービスの提供】

○参議院議員選挙事業[選挙管理委員会事務局]

- ・7月10日に、「参議院議員通常選挙」を執行し、宮城県選挙区における本市の投票率は50.59%で、前回(令和元年7月21日執行51.94%)より1.35ポイント減少

■政策の総合推進

- ・7月11日に、学校法人仙台育英学園、宮城県及び多賀城市が連携し、ウクライナ避難民の親子1組2名を受入[企画経営部市民文化創造課]
- ・7月22日に、宮城県行政書士会と包括連携協定を締結[企画経営部企画課]
- ・9月5日に、東北緑化環境保全株式会社と包括連携協定を締結[企画経営部企画課]

■新型コロナウイルス感染症関係

【感染症対策】

○新型コロナウイルス予防接種事業

- ・5月31日から、3回目接種終了から5か月経過した60歳以上の方及び基礎疾患を有するなどの基準に該当する18～59歳の方で申請のあった方を対象に、追加(4回目)接種を市内17か所の医療機関で開始
- ・7月22日から、追加(4回目)接種対象者に医療従事者及び高齢者施設等の従事者を追加
- ・接種率は、追加(3回目)接種79.4%、追加(4回目)接種(60歳以上の対象者分)75.7% *

【市民・事業者向け支援策】

○雇用の維持と事業の継続

- ・「第2期事業活動応援特別支援金」は、680件支給決定 *
- ・「原油高騰対策運送事業者等支援金」は、33件支給決定 *

○市民生活の支援

- ・「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」は、6件支給決定*
- ・「住居確保給付金」は、相談10件、申請6件があり、6件支給決定*
- ・「住民非課税世帯等に対する臨時特別給付金」は、令和3年度非課税世帯分4,952件、令和4年度非課税世帯分542件支給決定*
- ・「子育て世帯生活支援特別給付金」は、834名(児童数1,352名)の方へ支給を完了
- ・介護保険の第1号被保険者に係る保険料の減免は、2件決定 *
- ・後期高齢者医療保険料の減免は、該当者なし
- ・国民健康保険税の減免は、2件決定 *
- ・国民健康保険被保険者に対する傷病手当金は、7件支給決定 *
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対する就学援助は、令和3年度4月1日より受付開始。8月31日現在で申請1件があり、1件認定 *

○次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

- ・7月30日から8月7日までに、「たがもん・ボーちゃんスーパープレミアム商品券」を17,392セット販売。8月1日から利用開始し、市内等269店舗の事業者が参加 *
- ・8月1日から、「SNSでお店を応援・多賀城いいもんゲットキャンペーン」を実施し、投稿件数は40件 *

※前回定例会での報告以降の行政の概要について記載してあります。

※文中、「1-1」などの数字は、総合計画における施策体系を表しています。

※「*」のある数値については、8月31日現在のものとなります。